ぎふ地域の絆づくり支援センターだより

地域で活発な活動団体を紹介します!

第10号
平成28年9月発行

清流の国ぎふ
岐阜県環境生活部環境生活政策課
ぎふ地域の絆づくり支援センター
〒500-8570
岐阜市薮田南2-1-1（県庁6階）
電話 058-272-8199

⑱ 羽島郡岐南町「地域づくり型生涯学習」を通じて誕生した4つの地域づくり活動グループ

活動拠点：岐南町中央公民館（〒501-6197　羽島郡岐南町八剣7丁目107番地）　参画者：4グループ24名

「地域づくり型生涯学習」の推進

岐阜県では、生涯学習による学びの成果を地域の課題の解決に役立てていく学習活動である「地域づくり型生涯学習」を推進しており、県内の市町村と様々な取組みを行っています。

平成27年度は岐南町と連携しながら、住民の方が自ら地域課題を見つけ、その解決に向けた計画の企画立案や活動を行う講座（「長期型人材養成講座」）を実施しました。

講座は、①「地域課題の発見と取り組む課題の選定」→②「地域課題解決のための計画・方策の立案」→③「地域づくり活動実践のための調査」→④「地域づくり活動の実践」の4つのステップに基づき進められ、地域づくり活動をはじめるきっかけとなっています。

岐南町で誕生した4つの地域づくり活動グループ

岐南町で実施された「長期型人材養成講座」は、岐阜大学の森田政裕教授、益川浩一教授の指導・助言を受けながら進められ、4つの地域づくり活動グループが誕生しましたので紹介します。

●ごみ1/3減量作戦ネットワークグループ

地域課題

環境美化監視員としての活動から岐南町は人口増加に伴い、ごみの量も増加傾向にあることがわかった。岐南町では平成28年度からごみ処理を外部委託することから、このタイミングに、行政・住民・事業者が協働・連携して取り組み、「ごみを作らない!出さない!」という意識を高めることが必要である。

活動内容

環境美化監視員を対象に雑紙回収の研修会を行い、各自治会への啓発を行った。また、雑紙のリサイクル方法の実態から再生紙のよさを学んだ。

さらに、親子体験学習を実施し、「紙すき体験」を行い、古紙の再生利用の大切さを広めることができた。

今後の展望

ごみ減量化事業に協力し、継続的な自主活動を可能とするために、実践力のあるネットワークの組織作りを進める。

行政の支援の下、さらなる環境美化活動の推進と人材育成を図るため、公民館講座に参画して地域づくり環境講座を実施する。

親子紙すき体験

●三ちゃんであそび隊グループ

地域課題

岐南町は交通網が便利で、子どもの医療費や義務教育での給食費の無料化等もあり、人口は増加傾向にある。年間の転出入者は約3,000人で入れ替わりが多い。そのような実態から、顔見知りになることも少なく、世代間の交流も疎遠になりがちに感じられる。将来的に地域に魅力を感じ、地域を担っていく青少年に夢と誇りを持ってもらえるような世代間の交流事業が必要である。

活動内容

住民の交流を進めるために、祖父母の世代、親の世代、子どもの世代の三世代（三ちゃん）による「交流トライアングル」を基盤に進めた。

伝統的な遊びを通して、高齢者と学童保育の参加者（二世代中心）、保育園児（親を含めて三世代）との交流を行った。

今後の展望

親世代や婦人ボランティアの参加が多く、三世代のよい交流となったが、今後は、さらに中学生の参加を促していきたい。また、取組みが浸透するために、継続的な講座として位置づけられるようにしていきたい。

親子三世代での遊び